

## TOPIC 総代会 開催

令和4年5月19日第61回通常総代会が開催されました。総代は、4月に改選に伴う選挙を実施し、新たに選出された総代によって審議され、いずれも可決されました。

### 【議案】

- ・令和3年度事業報告及び決算について
- ・令和4年度事業計画（案）及び予算（案）について
- ・令和4年度借入金最高限度額及び借入先融機関（案）について

また、理事には商工会運営に尽力されたとして表彰状が贈られました

- 東京都産業労働局長表彰 副会長 清水豊典氏
- // 副会長 川島英二氏
- // 理事 久城寿一氏
- 東京都商工会連合会会長表彰 理事 寺田牧人氏

## 第42回 2022 伊豆大島夏まつり 開催決定

コロナの影響により2年間自粛していた夏まつりですが、今年は密を避けるため開催場所を元町ロータリーに変更し、規模も縮小し1日開催としました。

出店も20店舗程度、元町船客待合所内での舞台発表とミニ夏まつりですが、夏の楽しい夜を花火と共に楽しんでいただければと思います。

**夏まつり・花火大会** 開催日：8月13日（土）  
※雨天の場合は翌日14日（日）順延  
開催場所：元町港・元町港ロータリー周辺  
※新型コロナウイルス感染症の状況により変更あり

### 夏まつり縁日出店募集！

縁日出店者の募集を行います。

店舗数は、20店舗程

**申込書配布期間と受付期間が異なりますのでご注意ください。**

配布期間：7月4日（月）～7月8日（金）午前9時より配布開始

受付期間：7月12日（火）午前9時より受付開始

受付場所：大島町商工会

※今年は1出店者1区画となりますのでご了承ください

【問い合わせ】商工会 ☎2-3791

## 小規模事業者持続化補助金（一般型）のご案内

### 【小規模事業者持続化補助金とは？】

小規模事業者が自らの経営を見つめ直し、事業の持続的な発展に向けて経営計画を作成して販路開拓等に取り組む際の経費の一部を補助する補助金です。計画に沿って取り組む費用の2/3を補助します。

（この補助金には申請内容審査による採否がありますのでご注意ください）

### 【どんなことに使えるの？】

補助対象経費科目	活用事例
① 機械装置等費	製造装置の購入等
② 広報費	新サービスを紹介するチラシ作成・配布、看板の設置等
③ ウェブサイト関連費	ウェブサイトやECサイト等を構築、更新、改修の経費
④ 展示会等出展費	展示会・商談会の出展料等
⑤ 旅費	販路開拓等を行うための旅費
⑥ 開発費	新商品・システムの試作開発費等
⑦ 資料購入費	補助事業に関連する資料・図書費
⑧ 雑役務費	補助事業のために雇用したアルバイト費用
⑨ 借料	機器・設備のリース・レンタル料
⑩ 設備処分費	新サービスを行うためのスペース確保を目的とした設備処分等
⑪ 委託・外注費	店舗改装など自社では実施困難な業務を第3者に委託

### 【どんな事業者が対象？】

商工会の管轄地域内で事業を営む小規模事業者（個人・法人）で、常時使用する従業員の数が20名以下の事業者（ただし、商業・サービス業（宿泊業・娯楽業を除く）であれば5名以下）です。

### 【補助上限額は？】

50万円（補助率は補助対象経費の2/3）

※一定の要件を満たす取り組み等については補助上限額が100万円～200万円に引き上がります。

### 【締め切りは？】

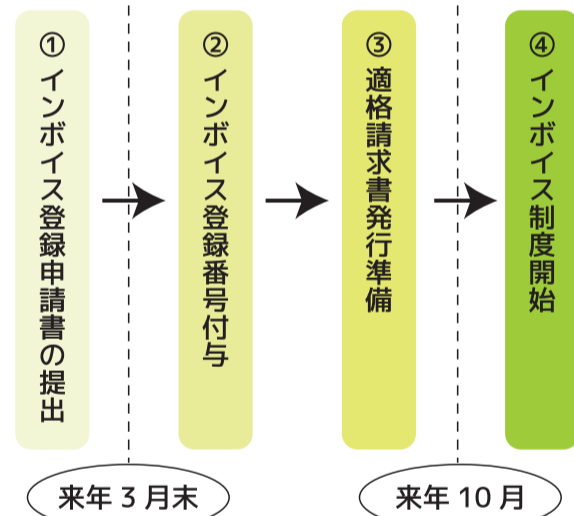
第9回分 2022年9月中旬

第10回分 2022年12月上旬

第11回分 2023年2月下旬

※申請には事前に計画書の作成が必要です。余裕をもってご相談下さい。詳しくは東京都商工会連合会ホームページをご覧ください。

## インボイス制度開始は来年の10月、申請締め切りは来年3月です！



インボイス制度の登録は申請書を提出し、税務署の審査・登録手続きを経て完了となります。令和5年10月1日のインボイス制度開始と同時に適格請求書発行事業者になるための登録申請書の提出期限は令和5年3月31日までです。申請は、郵送またはeTaxでの提出となります。郵送の方で申請書が必要な方はインターネットよりダウンロードするか、商工会までお越しください。商工会では申請書のご用意のほか、申請書の提出を受け、取りまとめ税務署に提出いたします。

各自郵送される方の書類送付先は以下の通りです。

〒262-8514

千葉市花見川区武石町1丁目520番地

東京国税局インボイス登録センター

インボイスへの対応は登録申請だけでは終わらず、要件を満たす「適格請求書（または領収書）」の発行の準備も必要です。記載追加項目は主に「インボイス登録番号」「消費税額の表記方法」です。要件を満たした請求書（領収書）の発行の準備が整うと、ようやくインボイス制度の準備が完了となります。事業所によってはレジスターの改修や、印鑑の作成など準備に時間のかかるケースも想定されます。インボイス制度に登録する事業所は、お早めのお手続きと準備をお勧めいたします。（制度開始間際になると全国の関係事業所が準備を行うため、レジスターの品薄やメーカーの対応遅延など混乱が発生することが予想されます）

商工会では、インボイス制度に関する説明会を今年秋ごろと来年2月頃の2回実施する予定です。インボイス制度についてよくわからない方は説明会にお越しいただくか、商工会までお問い合わせください。



# 無事開催できました

5月28日(土)メモリアル公園にて春フェスを無事開催することができました。

当日は、お天気にも恵まれ少し暑いぐらいでしたが、1,000人程が来場し、セクションごとのイベントや出店(飲食9団体11区画・フリマ10団体)などで楽しんでいただけたようです。これも会場周辺の住民、地主、各団体、地域の皆様方のご支援、ご協力のお陰と深く感謝申し上げます。また、アンケートを作成しましたので、QRコードを読みとっていただきご意見・ご要望・感想などお寄せください。お願いいたします。

### 〈ステージイベント〉

- ・御神火太鼓保存会
- ・大島町婦人会元町支部
- ・ORICA ステージ
- ・大島町婦人会北の山支部・婦人会有志・やまぼうしの会
- ・チアダンスチーム Waves
- ・御神火よさこい舞隊
- ・スーパーあんこ&キッズ
- ・伊豆大島ハイアンフラチーム
- ・藤井恵ステージ

### 〈フットボール〉

- ・東京FCの普及コーチ陣によるフットボール教室
- ・高校生や大人による試合

### 〈スケートボード〉

- ・初心者から経験者が楽しめる体験教室

アンケートはこちらから→



各ブース盛り上がり  
ました!!



実行委員長の開催挨拶

## 日本公庫ダイレクトのご利用が便利です!

**会員登録無料!**

**お手続きは簡単!**

### 日本公庫 **ダイレクト**

- ご融資金残高証明書
- 利息支払証明書
- お支払額明細書
- お支払済額明細書

日本公庫ダイレクト「**お取引先さま専用サービス**」を利用すれば、**確定申告、利子補給申請**などに使える各種証明書が**オンラインですぐに入手**できます。

ご登録はコチラ

日本公庫ダイレクト



(お問合せ先) 日本政策金融公庫 東京中央支店 国民生活事業 0570-026103

### 日本公庫ダイレクトをご利用いただくと

- ▶ 各種証明書の取得のために、公庫にご連絡やご来店いただく必要がなくなります。
- ▶ 各種証明書の取得をオンラインでご利用いただくためには、**会員登録に加えて、お取引先さま専用サービスをご利用いただくための申請が必要となります**が、いずれもお手続きは簡単で、無料でご利用いただけます。
- ▶ さらに、インターネット申込などの各種オンラインサービスや日本公庫からのおすすめ情報をメールで受け取ることができるサービスなどもご用意しています。

### 【お取引先さま専用サービス利用登録の流れ】

**【STEP 1】**  
「日本公庫ダイレクト」にアクセスし、会員規約に同意のうえ、新規会員登録へ

**【STEP 2】**  
必要事項を入力し、送信

**【STEP 3】**  
STEP2の完了後に送られてくるメールのURLをクリック

**【STEP 4】**  
お客様の情報やログインパスワード等を登録し、会員登録(本登録)完了

**【STEP 5】**  
**お取引先さま専用サービスの利用申請**  
①日本公庫ダイレクトにログイン(会員登録で登録したIDとパスワードを入力)  
②ログイン後TOP画面中段にある「お取引先さま専用サービス」から「利用申請へ」をクリック  
③「取引支店を選択する」で**東京中央支店**を選択  
④お借主様の情報を入力し、「送信」をクリック

**【STEP 6】**  
本人限定受取郵便でパスワードを受取り

**【STEP 7】**  
ログインしてサービス利用開始

**各種証明書の発行をご利用ください!**

人も、会社も、**もっと**元気に!

## 中退共済

CHU小企業退職金共済制度

- ◆掛金の一部を国が助成
- ◆掛金は全額非課税。手数料も不要
- ◆外部積立型なので管理が簡単
- ◆パートさんの加入もOK

詳しくはホームページへ

中退共 検索

(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部  
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

### 新入職員 自己紹介

4月より入社しました、足立一樹と申します。出身は宮城県仙台市です。昨年、新卒から8年間勤めた映画と時代劇を放送するBS局を退職し、妻の故郷である大島に移住しました。事業者の皆さまのため、そして大島のために、少しでもお役に立てるよう努めてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

